

# ブナの里

緑・紅・黄葉のコントラストが鮮やかな黒松内町歌才のブナの樹々

写真提供：黒松内町ブナセンター

- ◇ 2023年度上半期事業計画進捗状況 . . . . . P2, 3
- ◇ 特定技能外国人辞令交付式 . . . . . P4~5
- ◇ 2023年法人各施設行事特集 . . . . . P8~11



## 2023年度 法人事業計画に対する 上半期進捗状況

本年度は、新たな5ヶ年中期事業計画に基づいた経営ビジョンを共有して、法人運営を行ってまいります。また、法人事業の再編・統廃合などを含めた、経営の健全化へ向けた事業再構築への取り組みを進めてまいります。そして、地域福祉向上と社会貢献、SDGsへの取り組みを進め、社会福祉法人としての役割と使命を果たすため、役員一丸となって事業運営に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症5類移行後においても、医療・福祉施設の現場では、感染対策の徹底を継続しながら、法人倫理綱領に則り利用者の生命と生活を守るため、役員一丸となって取り組んでいるところです。

法人業務執行体制においては、4月から新理事に池田理事を迎え、6月定時評議員会でむつみ荘高橋施設長が理事就任。さらに評議員の改選に加え、常勤監

事として岡久監事を選任。大代理事長が再任となり新たな執行体制がスタートしました。

こうした中、当法人における2023年度上半期の取り組みは、概ね事業計画に沿って進められています。その主な内容を以下に報告します。

### ○事業方針

＊法人基本理念・倫理綱領に沿った事業展開を行う。

＊利用者・職員・地域住民の幸せを実現するため事業を行う。

＊法人一体経営への取り組みや本部機能強化（ICT化）を推進する。

＊法人事業再編・統廃合など健全経営に向けた検討・実施を進める。

＊中長期経営ビジョンを法人全体で共有して事業運営を行う。

### ○事業実施計画進捗状況

#### (1) サービスの質の向上

＊各事業所の利用者サービス計画実施状況について、内部監査

（訪問実地点検）を行った。

＊苦情解決委員会を計画通り2ヶ月毎に開催し、苦情内容の情報共有化と苦情件数の削減へ向けた取り組みを行っている。

＊リスクマネジメント委員会と虐待防止委員会を上半期に開催し、利用者サービス・満足度向上へ向けての取り組みを実施している。

＊新型コロナウイルス感染症の5類移行後においても、各事業所で引き続き感染対策を強化し、利用者のサービス維持向上に努めた。しかし、複数の事業所で利用者・職員の罹患があった。

＊黒松内保育園で保育システムICT化を進め、タブレット端末を活用して記録電子化やお便り帳オンライン化等を図り、サービス向上と業務改善へ向けた取り組みを行っている。

(2) 健全経営へ向けた取り組み  
＊5ヶ年中期事業計画に基づいて、役職員が共通意識をもって健全経営へ向けた収益アップ・コスト削減への取り組みを行う。  
＊法人健全経営への最重要課題である俱知安地区については、

理事会・評議員会で一部事業の廃止を決定。役員・法人本部各部が経営会議で情報共有しながら、取り組んでいく。

＊介護保険事業所では、職員確保が困難を極め、利用者確保に支障をきたす状況である。黒松内町はじめ各地域に応じた適正な利用定員を検討し、事業所運営健全化へ向けた検討を行う。

#### (3) 法人事業の再構築

＊5ヶ年中期事業計画に基づいた利用定員の見直しや適正人員配置、各事業所のあり方等についての検討をしっかりと行っていく。

＊4月より、しりべし学園成人寮生活介護事業所で、入所定員を70名から60名に変更した。施設入所支援についても60名となった時点で定員変更予定。

＊4月より、泊村養護・特養むつみ荘では、運営費補助など新たな契約に基づき、5ヶ年の指定管理者更新を行い事業運営をスタートした。

＊俱知安地区再編・経営改善へ向けて、10月にヘルパーステーションを廃止・グループホーム

つくしんぼと陽だまりの事業廃止へ向けた協議を進めていく。

#### (4) 人材確保・定着と働きやすい職場づくり

\* 4月新卒採用者8名・中途採用者12名を迎え職員数495名でスタート、9月までに特定技能8名、他5名を採用し、退職者21名、9月末現在で487名となった。

\* 採用活動内容については、学校訪問や職場説明会等への参加を継続。8月に札幌地下歩行空間で単独の職場説明会を行った。  
\* 新卒採用、中途採用とも有料・無料の求人サイトへの求人票の掲載を継続。新たに、LGBTの方が多く登録されている求人サイトと契約を行った。

\* 今年3月採用予定の特定技能インドネシア人8名が、入国管理局の許可の遅れから5月に着任した。また、8月採用予定であった特定技能インドネシア人8名については、10月に入国が決まり、外国人職員は総勢49名となる。

\* 事務担当者向けの労務実務研修を実施。管理職への労務管理

研修も実施予定。

#### (5) D&I・SDGsへの取り組みと発信力強化

\* 2023年4月から5年間の「一般事業主行動計画」として、新たに①「男性職員の出産休暇（特別休暇）の取得率を30%以上にする」、②「土曜日学童保育の利用児童数を、年100名以上（延べ人数）にする」を掲げて、働きやすい職場づくりをさらに推進していく。

\* SDGsへの取り組みを具現化するため、「黒松内つくし園SDGs宣言」を発出し、法人ホームページで情報発信している。

\* 町村のリサイクル促進に積極的に協力し、ゴミの分別・削減、有価物集団回収事業への協力など、環境への配慮に向けた取り組みを行っている。

#### (6) 法人本部集中化・事務ICT化の実現

\* 内部統制・コンプライアンス強化のため、法人本部の総務・人事・財務部門を正式な部署として立ち上げ、本部集中化をさらに推進していく。役割と責任

の所在を明確にして、適切且つ円滑な業務執行の実効性を高めるための取り組みを行っている。

\* 財務業務のICT化、本部集中化、事務省力化へ向けて、システム構築・移行業務コンサルを継続（監査法人）。財務会計システムと電子仕訳作成システム導入を実施し、9月から3拠点での運用を開始した。

\* 2023年10月開始のインボイス制度への対応を同時に進め、就労支援事業所の適格請求書発行を行うため、クリーニング事業のシステム変更を行った。合わせて印刷・園芸事業のインボイス発行アプリの導入も完了。  
\* 人事管理・職員との個人情報共有システムソフトの導入を実施した。給与システムと合わせて次年度利用開始へ向けて、現行ソフトからのデータ移行・運用等を検討中。

\* 会計監査法人の監査契約を継続し、適正な会計処理・財務諸表開示を行う。また、新財務会計システム導入による経理業務見直しと勘定科目等の変更を行い、法人各拠点の適正な予算立

案・作成・管理と経営分析、資産管理を円滑に行っていく。

#### (7) 地域貢献事業の推進

\* 配食サービス・奨学金支給等は継続して実施。配食サービスは上半期実績130日稼働し、147食提供。奨学金5万円を町内高校生16名に支給、4年ぶりに贈呈式を開催した。希望者不在のため外国人留学生への支給はなし。留寿都高校3年生へ奨学資金を毎月4万円支給した（来年度法人で採用予定）。

\* 各施設の行事等は感染対策を強化して、各行事の家族等の参加を再開。しりべし学園成人寮のふれあい祭りや慶和園、泊村むつみ荘では、ご家族や来賓等が参加して開催した。

\* 各施設で介護・保育実習の受け入れを行い、採用増に繋がっている。

\* 黒松内保育園の社会貢献事業として、子育て一時預かりサービスと土曜保育、送迎サービスを継続して実施。

\* 慶和園在宅要介護者受入事業は、北海道の要請がなく9月末日現在未実施。



**特定技能外国人第2弾入国!**

当法人では、今年度、春と秋に特定技能外国人を採用しました。第1弾は今年の5月で、この度、第2弾として10月にインドネシアから8名を採用しました。配属施設は、しりべし学園成人寮が1名、後志リハビリセンターが2名、湯の里・黒松内が2名、ユニットケア慶和園が1名、泊村特別養護老人ホームむつみ荘が2名の合計8名です。ジャワ島とバリ島の日本語学校から、初めて日本に来て働くこととなります。



10月16日に新千歳空港へ入国し、登録支援機関の出迎えを受けて札幌のホテルに宿泊し、翌日は同機関による生活オリエンテーションが実施されました。

2日目、各施設の職員数名が施設車両で札幌へ迎えに行き、待ちに待った対面となりました。さっそく、商業施設で一緒に冬の衣類や長靴、弁当箱などの生活用品、食料品を購入し、夕方に宿舎へ着きました。宿舎でお風呂や台所の使い方を教わった後は、自分の使いやすいうちにスーツケースの荷解きをしていました。

**特定技能外国人辞令交付式**

10月19日には、しりべし学園成人寮地域交流スペース「ふらつと」にて、特定技能外国人辞令交付式・研修会を行いました。辞令交付式では大代理理事長より「分からない事は、遠慮せず分からないと言ってください。何度でも職員が教えるので、安心してください」と訓示がありました。そして、一人ひとりに辞令を手渡しました(写真)。一人ずつ前に出ての自己紹介では、



とても緊張しながらも、練習してきた日本語でハキハキと話していました(写真)。

昼食時は、宗教上禁止されて



いる食材を考慮して法人でお弁当を用意し、理事長や法人職員と一緒にテーブルを囲みました。「納豆にチャレンジしたい」「雪は初めて。スキーをしてみたい」などと、日本の生活を楽しみにしている様子がうかがえました。

**法人・日本・地域を学ぶ研修会**

午後から行われた研修会では、大代理理事長による法人の紹介に続き、寿都警察署、黒松内郵便局、黒松内町役場住民課よりそれぞれ担当者を講師に迎え、「防犯や交通ルールについて」「郵便貯金について」「ゴミの分別について」をご講義いただきました。







た(写真)。ご協力いただきまし  
た講師の方々に感謝申し上げま  
す。  
翌10月20日には、通訳を交え  
た説明会を実施しました。雇用  
条件書の読み合わせなどを行い、  
新しい印鑑で初めての押印を経  
験しました。また、午後からは  
住民登録手続きと銀行口座の開  
設手続きを行いました。  
入国してから短期間で、日本  
のルールや仕事の内容など、た  
くさんの事を学んでいるので、  
すぐには全部覚えきれないこと  
もあり、地域の皆様にはご迷惑

をおかけする  
かもしれませ  
んが、あなた  
かく見守って  
いただければ  
と思います。  
今回の受け  
入れにより、  
本法人に在籍  
する外国人職  
員は、ベトナ  
ム・インドネ  
シア・カンボ  
ジア・ネパー  
ルの合計49名  
になります。  
彼らが「黒松  
内つくし園で  
働けて良かった」と感じら  
れるように、  
法人の魅力を  
伝えながら、  
地域の皆様と  
も交流を深め  
長く働いても  
らえるために  
今後とも支援  
をしてまいり  
ます。



# えぞふじ納豆

蝦夷富士(羊蹄山)の湧水を使用した  
手作り納豆をご賞味ください。



しょうがいしゃの就労と生活を支える

## 羊蹄セルプ

TEL (0136) 23-0425 FAX (0136) 22-1985  
URL <http://www.selp.jp/>



### 保育園卒園児が 職業体験に！

黒松内保育園に10月下旬、職業体験で町内の中学2年生が2日間、来園しました。



「おにごっこ」をせがむ姿も見られました。

来てくれた中学生は2人とも黒松内保育園の卒園児です。

「自分たちが年長クラスだったとき、私達はどんなクラスでしたか？」と当時いた保育士に積極的に話しかけている様子が印象的でした。

今回の保育士体験を通じて、子ども達との関り方やコミュニケーションスキルを学び、貴重な洞察を得たかと思えます。将来、彼らの職業選択の中に「保育士」が入ってくれると嬉しいです。

### 思いやりあふれる小学生！

黒松内保育園に小学校の体験学習「ブナ里学習」の一環として、黒小5年生と4年生の4名が来園しました。



主に1歳児や2歳児のクラスで過ごし、手をつないだり一緒に遊んだりしました。

小さな子どもと同じ目線の高さにかがんで、やさしく話しかけてくれ、互いに心をかよわせあう姿に温かい気持ちになりました。



保育園を体験して学んだことの感想に「いつもと変わらない場所」と書いてくれた小学生もいました。保育園が子ども達にとって「安心で頼りになる」そんな場所でありたいと思いました。

### デイサービスセンター 黒松内中学校職場体験

10月26日、27日の2日間、黒松内中学校2年生2名が職場体験学習で来所しました。はじめは緊張した面持ちでしたが、徐々に慣れてきた様子で、自ら利用者の傍に行き耳を傾け会話をすると、利用者も自然と笑顔になりました。午後からのレクリエーションは「借りもの競争」を実施。お題に振り回されながらも、中学生の若さに刺激され、いつも以上に盛り上がりを見せました。参加した中学生は、「今回の体験で、仕事の大変さと楽しさが分かりました」との感想を述べていました。将来、一緒に働けたら嬉しいですね。



### 泊村むつみ荘 中学校体験学習受入

泊村むつみ荘では、泊中学校職場体験学習への協力の一環として、9月5日、6日の2日間、介護に興味を持つ生徒2名を受入れました。はじめに職員から、施設の概要や介護の仕事について説明した後、食事の手伝いや車椅子での移乗等、実際に介護の仕事を経験してもらいました。



学生2名は真剣に業務に取り組み、貴重な体験を得たものと思われま。今後とも、こうした取り組みが福祉の理解や促進に繋がるよう期待しています。



黒松内つくし園開園記念日

10月20日は児童養護施設黒松内つくし園の67回目の開園記念日でした。



お祝いの夕食会が食堂で3年振りに行われ、藤田施設長の園の歴史や創設者の故廣瀬清蔵元理事長についてお話ししました。子ども達は感謝しながら、おいしい夕食を食べました。

当園は1956年、故廣瀬元理事長が私財を投じ、木造平屋の園舎、定員50名でスタートし



ました。当時の黒松内の牧草地にはたくさんつくしが生えており、「踏まれても折られても、まっすぐ伸びるつくしのように育って欲しい」という願いを込め、黒松内つくし園の名がつけられました。玄関ホールには故



廣瀬元理事長の資料コーナーがあり、その生涯を紹介したラジオ番組を聞くことができます。園庭には功績を称え、顕彰碑が設置されています。つくし園にお越しの際は、ぜひご覧下さい。

緑ヶ丘ハイツ開園記念祝賀会

11月1日、緑ヶ丘ハイツ開園48年を記念して祝賀会が行われました。

今年は、1階ホールに全員集

合。例年同様、日清医療食品の板前さんに目の前で寿司を握ってもらい、作り立てをいただきました。やはり、目の前で握られる寿司の魅力に、次々と「まぐろ！サーモン！トビッコ！」等、おかわりの声があがり、「いやうまかった」と、みなさんとても満足されていました。

余興

として、職員對抗カラオケ大会で大いに盛り上がりました。最初に遊部常務理事が歌って点数が84点と高得点。他のチームはその点数を超えなければならぬルールで対戦し、最低点のチームは特盛わさび寿司を食べないといけないため白熱した状態でした。結果は、1位事務所、2位医務、3位は3階介護員チーム、最下位は2階



介護員チームとなり、涙を流して、むせながら大泣きするナイスリアクションで、会場全体が爆笑の渦に包まれました。

開園記念日も大盛況に終わり、久しぶりにみんなで大笑いし、元気がみなぎる時間を過ごしました。





# 各施設行事特集①

## グループホームつくしんぼ 「各ユニットで敬老会開催」

9月16日に敬老会を行いました。今年は3名の利用者が米寿を迎えられ、祝い品が贈られました。記念撮影の後には豪華な昼食を囲み、笑顔と笑い声が響く楽しい会となりました。



## 泊村むつみ荘「敬老会」

9月15日に敬老会を開催しました。今年度米寿を迎えた利用者へのお祝いをはじめ、津軽三味線の演奏やプロの演歌歌手による歌唱などに、利用者から大きな声援がかけられました。



## 黒松内保育園

### 「敬老会・敬老の日にむけて」

9月18日の敬老の日にむけて、園児たちは、自分のおじいちゃんおばあちゃんへ送るハガキを作り、高齢者施設の利用者に向けてカード作りを行いました。元気いっぱい笑顔あふれる写真とともに、文字の書ける子は「いつまでも元気でいてね」というメッセージを添えました。黒松内社協からは「くれびつ」をお礼に頂きました。また、黒松内町敬老会では、年長児クラスのぱんだ組がお遊戯を発表しましたが、踊りを見て頂いて満足そうでした。これからも、おじいちゃんおばあちゃんとの交流の場がたくさん持てることを期待しています。



## 緑ヶ丘老人ホーム「園内敬老会」

今年は、104歳を筆頭に103歳、百寿2名、米寿5名と計9名の方をお祝いしました。インドネシアの民族衣装を身に着けた特定技能外国人ヌル支援員先導で104歳の利用者から入場して頂き、記念写真をパチリ。岡久施設長からの紹介とお祝いの言葉のあと、ヌル支援員から御祝の品を手渡しました。いつまでも皆様が笑顔で過ごされるよう職員一同、ご健康とご長寿をご祈念申し上げます。





# 2023年度 法人

## 緑ヶ丘老人ホーム社会貢献事業 「大鳥神社境内清掃」

緑ヶ丘老人ホームでは、大鳥神社の境内清掃を今年も行いました。地域貢献の一環として緑ヶ丘老人ホーム開設以来毎年続けており、今年も神社祭にあわせて清掃しました。この数年は感染症対策もあり、職員のみで行ってき

ましたが、今年は、地域の方々と協力して行いました。清掃終了後には、皆様のご長寿とご健康を祈念して手を合わせてお参りしました。



## 湯の里・黒松内「敬老会」

9月13日に敬老会を行いました。今年は米寿2名、卒寿3名、白寿3名、百寿2名、最長寿2名の12名の皆様のお祝いをしました。

今年はニュン技能実習生、ウィング特定技能生の2人が振袖を着て、嶋施設長が利用者一人ひとりに記念品を手渡した後、記念撮影も行いました。12名の利用者の皆様、この度は誠にありがとうございます。これからも元気で長生きして下さいね！

この度もお祝いに際し、株式会社リンデン様、髪切虫様のご厚意により職員の着付けを行って頂きました。誠にありがとうございます。感謝申し上げます。



## 湯の里・黒松内「原子力防災訓練開催」

10月25日、泊村からの要請にて原子力防災訓練が行われました。

泊村で大雨暴風警報が発表され災害発生の危険性が高まり泊村むつみ荘の利用者、職員が湯の里に避難をするという想定で行われました。

避難される皆さんは大型バス、ワゴン車に分かれ黒松内へ避難。湯の里に無事避難が完了すると医師の診察を受け体調確認をしました。



## 黒松内町サービスセンター「敬老会」

9月18日からの1週間、敬老会を開催。米寿の3名を中心に、皆様の長寿をお祝いしました。余興は、黒松内音頭の輪踊り。職員は浴衣を着て盛り上げ、利用者も一緒に踊りました。集合写真も撮影し、「記念になるね」との声が聞かれました。





# 各施設行事特集②

## 緑ヶ丘老人ホーム「味の園遊会」

今年中は庭での開催を予定していましたが、悪天候の為、施設内での開催としました。それでも、少しでも盛大に開催したく、ステージを設置しカラオケを披露。ディサービスセンターも開放し、かき氷も提供しました。今夏の猛暑にも負けず、皆様の活気に職員も元気を頂き、大盛況のうちに終了しました。これからも利用者とのふれあいを大切に、日々過ごしていきたいと思ひます。



## 俱知安地区「つくしんぼ祭り」

つくしんぼ祭りを4年ぶりに開催しました。焼きそばや焼き鳥などの屋台メニューの販売や豪華景品が当たる抽選大会など、利用者・ご家族に楽しんでいただきました。



## しりべし学園・しりべし学園成人寮 秋の交流会

9月10日に秋の交流会を開催しました。しりべし学園和太鼓クラブの演舞やPLUTO様のショーが行われ、会場は一体となり盛り上がりました。その後の会食では、ご家族と交流を深め、ゆっくりと食事を楽しんでいただきました。



## 後志リハビリセンター 「黒松内町文化祭に作品展示」

今年も11月3日に開催された黒松内町総合文化祭に、リハビリセンター利用者の作品が展示されました。

日中活動で製作した季節毎の飾りや、利用者が一人で仕上げた編み物やビーズ作品、スクラッチアートなど、一年間の集大成となります。

中には、職員の作品もあり、来場者から「素敵!」「かわいい!」といった高評価をいただきました。

見学に出向いた利用者は、他の作「茶道吟」による抹茶もいただきました品を眺めながら「来年はどんな作品を作ろうか…」と創作意欲を駆り立てていました。



たくさんの作品が並びました



## 後志リハビリセンター 「仮装紅白カラオケ大会を開催」

皆さん、それぞれの仮装をして参加されました。普段からは想像もできない熱唱を見せてくれた方や感極まって涙を流す方、前の人の歌が耳から離れない方。ハプニング続出で、ホールは笑いであふれていました。元職員も特別ゲストで出演してくれて、さらに盛り上がりました。



審査員満場一致で最優秀賞!

カラオケ大会前からポスターを作ったり、カボチャアートを作ったり、仮装をしたり、カラオケをしたり、といろいろな形でハロウィンを楽しんだ10月のリハビリセンターでした。



行事周知のポスター 完成度高っ!!!





# 2023年度 法人

## 湯の里・黒松内「湯の里祭り」

9月9日（土）に湯の里・黒松内年間最大の行事である、湯の里祭りを開催しました。

今年も利用者が自由に好きな料理を自分で選び、ゲームを楽しむというコンセプトの下、行事委員会を中心に企画し開催しました。利用者・職員が一緒にご飯を食べ、様々なゲームを楽しみ、会場は素敵な笑顔や笑い声に包まれました。来年も盛大に行くぞ！来年をお楽しみに！



## 泊村むつみ荘「むつみ祭り」

9月17日に、4年振りとなるむつみ祭りを開催しました。当日は、利用者をはじめ、多数のご家族や関係機関に参加いただき、屋台やカラオケ大会等を行い、大いに盛り上がりました。



## 湯の里・黒松内「今年も綺麗です～」

湯の里・黒松内は法人内でも山側にある施設で自然が豊かです。

車のエンジンルームにリスがクルミを蓄えたり、建物の裏側に行けば山菜が採れたりと自然を満喫できます。



今の時期は、何と言ってもリハビリ室から見える紅葉がきれいです。

一生懸命リハビリをして、温泉で疲れた身体を癒し、景色を見て心を和ませる湯の里は身体も心もリフレッシュできます。

## 緑ヶ丘老人ホーム「秋の味覚 焼き芋」

毎年恒例となりました焼き芋。この日は朝から、さつま芋を新聞紙で包み、水で濡らしてからアルミホイルで包む、という作業を利用者の皆さんと一緒に、いざ炭火へ。館内は甘い香りで充満し、午後のおやつが待ち遠しいほどでした。秋の味覚の代表ともいえる焼き芋。皆さんで美味しくいただきました。

ご協力いただいた利用者の皆様、ありがとうございました。



## 黒松内保育園「楽しかったよ！収穫祭」

畑でとれた野菜を使って、年長クラスがカレーライス、年中クラスはポテトフライ、そして年少クラスは果物入りのゼリー作りをしました。この日のために包丁の練習をしてきた子、そうでない子も指を切らないかハラハラ・ドキドキしながらの調理体験。どのクラスも真剣な表情で取り組んでいました。みんなで作ったカレーライスの味はいつもよりも何倍も美味しく、たくさんおかわりをしていた子どもたちでした。





# 社会福祉法人 黒松内つくし園 経営施設事業所一覧

## 児童養護施設 黒松内つくし園

(地域小規模児童養護施設『ホームすぎな』・子育て短期支援事業)

〒048-0101 黒松内町黒松内562-1 TEL0136-72-3033

## 養護老人ホーム 緑ヶ丘老人ホーム

(老人短期入所事業・居宅介護等事業『黒松内つくし園ホームヘルプステーション』)

〒048-0101 黒松内町黒松内562-4 TEL0136-72-3139

## 老人デイサービス事業 黒松内町ディ・サービスセンター

(居宅介護支援事業『黒松内つくし園居宅介護支援事業所』)

〒048-0101 黒松内町黒松内562-4 TEL0136-72-3750

## 障がい児入所施設 しりべし学園

(短期入所事業・児童デイサービス事業・日中一時支援(タイムケア)事業)

〒048-0101 黒松内町黒松内565-2 TEL0136-72-3173

## 障がい者支援施設 しりべし学園成人寮 共同生活援助事業 いずみホーム・しりべしワークセンター セオス

〒048-0101 黒松内町黒松内565-2 TEL0136-77-2950

## 特別養護老人ホーム 緑ヶ丘ハイツ

(老人短期入所事業)

〒048-0101 黒松内町黒松内561-1 TEL0136-72-3330

## 障がい者支援施設 後志リハビリセンター

(障がい者短期入所事業)

〒048-0101 黒松内町黒松内563-6 TEL0136-72-3767

## 保育所 認定こども園黒松内保育園

(地域子育て支援拠点事業)

〒048-0101 黒松内町黒松内303-4 TEL0136-72-3230

## 訪問介護等事業 つくしんぼ

グループホーム つくしんぼ

(認知症対応型共同生活介護事業等)

## 障がい福祉サービス事業 人と人をつなぐ 陽だまり

〒044-0033 倶知安町南3条西1丁目 TEL0136-55-5000

## 障がい福祉サービス事業 羊蹄セルブ

身体障がい者福祉ホーム 羊 蹄

〒044-0085 倶知安町峠下113-14 TEL0136-23-0425

## 共同生活援助事業 つくしホーム

〒044-0004 倶知安町北4条東1丁目 TEL0136-23-0425

## 養護老人ホーム 慶 和 園

(老人短期入所事業)

## 特別養護老人ホーム ユニットケア慶和園

(老人短期入所事業・障がい者短期入所事業)

〒044-0132 京極町更進780-1 TEL0136-42-2201

## 泊村養護老人ホーム むつみ荘

泊村特別養護老人ホーム むつみ荘

(老人短期入所事業)

〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村711番地3 TEL0135-65-2255

## 介護老人保健施設 湯の里・黒松内

(短期入所療養介護事業・通所リハビリテーション事業・訪問リハビリテーション事業)

〒048-0101 黒松内町黒松内565-11 TEL0136-77-2120



### 法人会務の運営状況

(2023年7~11月開催分)

- ◆ 7月11日 施設長・副施設長会議
- ◆ 7月18日 業務改善推進委員会
- ◆ 7月25日 事務担当者ミーティング
- ◆ 8月8日 施設長・副施設長会議
- ◆ 8月8日 苦情解決委員会
- ◆ 8月15日~18日 第1四半期内部監査
- ◆ 8月18日 事務担当者ミーティング
- ◆ 8月21日~23日 監査法人期中往査
- ◆ 8月23日 人事考課委員会
- ◆ 8月30日 第1四半期監事監査
- ◆ 9月12日 施設長・副施設長会議
- ◆ 9月29日 第435回理事會
- ◆ 10月9日 福祉村サミット ~10日
- ◆ 10月24日 苦情解決委員会
- ◆ 10月25日 栄養士会議
- ◆ 10月30日 臨時施設長・副施設長会議

### ご厚志に心から感謝申し上げます

(令和5年6月1日から10月31日まで 敬称は略させていただきます。)

#### お詫びとご案内

社会福祉法人黒松内つくし園会報「ブナの里」では、これまで法人へのご厚志をいただきました皆様のご芳名を掲載してきましたが、個人情報保護の観点から、今後は個人の方からのご厚志の紙面掲載を控えさせていただきます。

当法人へのご厚志に感謝申し上げますとともに、ご芳名のご公表を控えさせていただきますことによりお詫び申し上げます。

昨今の個人情報流出防止等への対応となりますので、どうぞご理解のほどよろしくお願い致します。

しりべし学園あいご会、黒松内郵便局、(株)中村組、南京極町内会、南京極郵便局、(有)山中板金工業所、日本ガード(株)、紅寿司、菊地建設(株)、(有)ヤマトモリ、菊地歯科医院、京極調剤薬局、ひまわりクリニック京極、あいおいニッセイ同和インシュアランスサービス、黒松内つくし園後援会、(株)羊蹄清掃社、青木ホーム営繕、北海道新聞社社会福祉振興基金

### 北洋銀行様から寄贈 いただきました

黒松内つくし園

10月23日(月)、北洋銀行長万部支店の兼村支店長様が黒松内つくし園に來園され、牛乳贈答券と北海道米「ななつぼし」、  
「てん菜糖」を使用したお菓子を寄贈いただきました。



北洋銀行 兼村支店長様 (写真左) と藤田施設長

北洋銀行様では、北海道農業の生活基盤の維持と強化のため、2年前から道産農畜産物の消費拡大への取り組みを実施されているとのこと。

この度、北海道で生産された美味しい農畜産物を食べることで、黒松内つくし園の子ども達の成長と健康増進のためにと寄贈いただきました。

北洋銀行様、誠にありがとうございました。

北洋銀行様の取り組みについてはこちらをご覧ください。

[https://www.hokuyobank.co.jp/newsrelease/pdf/20231018\\_074582.pdf](https://www.hokuyobank.co.jp/newsrelease/pdf/20231018_074582.pdf)

### 編集後記

本号の編集後記は紙面の都合上お休みとさせていただきます。



# 2024年 年賀状印刷



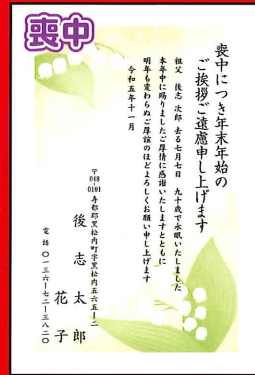
年賀状サイト



E-mail

セオス印刷課より年賀状販売のお知らせです。注文方法ですが、しりべし学園成人寮にて受付けている他に、チラシの郵送や右上のQRコードを読み取り、E-mailでの注文も可能となっております。商品の納品については、黒松内町内の方は配達、黒松内町外の方は郵送(無料)致します。お求めやすい価格での販売となっておりますので、ご利用お待ちしております。

印刷料金(税込)	カラー印刷	白黒印刷	金箔印刷
1~50枚まで	2,300円	1,800円	1枚につき 110円 (はがき代込)
51~100枚まで	2,600円	2,000円	
101枚以上につき	25円(1枚)	18円(1枚)	
はがき代	年賀はがき・喪中用はがき(胡蝶蘭)	63円	私製はがき 12円
宛名印刷	30円	(はがきや手書きの原稿を御持参ください)	



## しめかざり販売

セオス園芸課より、しめ飾りの販売のお知らせです。しりべし学園成人寮にて受付けている他に、お電話での注文やチラシにて注文も可能となっております。ご注文頂いた商品に関しては、12月20日以降にお届けさせていただきます。1点ずつ心を込めて、利用者、職員が作製してまいりました。ぜひご利用ください。



ゴボ



玄関用

品名	単価
自動車用ミニ	600円
玄関用ミニ	1,400円
玄関用 小	1,600円
玄関用 中	2,000円
玄関用 大	2,400円
神棚用 5俵	2,100円
神棚用 7俵	2,400円
ゴボ一小飾有	1,300円
ゴボ一小飾無	1,000円
ゴボ一中飾有	1,700円
ゴボ一中飾無	1,200円
ゴボ一大飾有	2,400円
ゴボ一大飾無	1,400円
輪 締	150円
間縄(1間)	450円
特注	7,500円

社会福祉法人 黒松内つくし園(就労継続支援B型事業)

### しりべしワークセンターセオス

〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内565番地2

TEL 0136-72-3820(印刷課)/0136-77-2950(事務所・園芸課)/0136-72-3952(クリーニング課)

E-mail s.gakuenseiseosu@tsukushien.or.jp

営業種目 印刷課:名刺・封筒・用紙類・製本・伝票・挨拶状・大判・パンフレット・カラーコピー・クリアファイル等  
園芸課:花苗・野菜苗・しめ縄・和紙・椎茸・切り絵・ポストカード等 クリーニング課:クリーニング全般

名刺見本帳  
総合パンフレット  
無料配布中です



### 法人会報「ブナの里」第142号

発行年月日 令和5(2023)年11月20日発行  
 発行者 社会福祉法人 黒松内つくし園  
 発行責任者 法人会報ブナの里広報委員会

社会福祉法人 **黒松内つくし園**  
 〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内562番地1  
 電話:0136(77)2833 FAX:0136(75)7211  
 E-Mail: honbu1@viola.ocn.ne.jp URL:https://tsukushien.or.jp